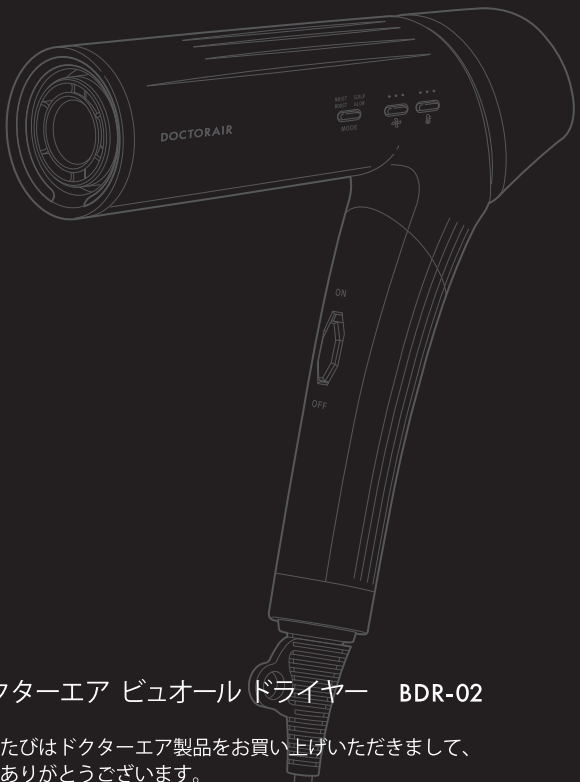
DOCTORAIR

107
取扱説明書



ドクターエア ビュオール ドライヤー　BDR-02

このたびはドクターエア製品をお買い上げいただきまして、
誠にありがとうございます。

●安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
●取扱説明書に記載しているイラストはイメージ図です。
●保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

目次

安全上のご注意・・ 2
各部の名称と付属品・・ 8
ご使用になる前に・・・10
使いかた・・10
髪の乾かしかた・・13
セットのしかた・・15
使い終わったら・・16
お手入れと保管について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
故障かなと思ったら・・21
主な仕様・・23
保証とアフターサービス・・24

安全上のご注意

本製品を使用する前に、取扱説明書および本製品に記載されている安全に関する説明事項と警告マークを全てお読みください。

危険・警告・注意について
誤った取扱いをしたときに生じる危険や損害の程度を区分し、説明しています。

⚠危険	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う危険が切迫しているもの。
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	傷害または財産の損害などのおそれがあるもの。 ※財産の損害とは家屋、家財、および家畜・ペットへの拡大被害のことです。

図記号について
お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

	してはいけないこと。
	必ず行うこと。

⚠危険

禁止

●次の医用電気機器を使用している方は、本製品を使用しない。
医用電気機器が誤作動する原因
・ペースメーカー等の体内植込型医用電気機器
・人工心肺等の生命維持用医用電気機器
・心電計等の装着型医用電気機器

⚠警告

禁止

●乳幼児や小さなお子様だけで使用させたり、遊ばせたりしない。
思わぬ事故の原因
●補助を必要とする人だけで使用しない。
ケガや事故の原因
●電源コードや電源プラグが傷んでいる場合は使用しない。
事故・感電・発火のおそれ
●電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせるなどしない。
事故・感電・発火のおそれ
●電源コードを本体に巻き付けて収納しない。
事故・感電・発火のおそれ
●電源コードを束ねたまま使用しない。
感電・故障・火災の原因
●端子が曲がった電源プラグで本製品を使用しない。
事故・感電・発火のおそれ

⚠警告

禁止

●たこ足配線で使用しない。
事故・感電・発火のおそれ
●浴室や洗面所など水のかかる場所や湿気の多い場所、コンロなど火気の近くで使用したり、保管したりしない。
感電の原因
●本体や電源プラグに水や液体をかけない。
事故・感電・発火のおそれ
●吸込口や吹出口をふさいだり、指・金属・異物を入れたりしない。
事故・感電・発火のおそれ
●整髪料など可燃性スプレーを使用する環境で使用しない。
火災・感電・やけどの原因
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれ
●アルコール・ベンジン・シンナー・スプレー類など、引火性物質の近くで使用しない。
火災・爆発のおそれ

⚠警告

必ず守る

- ●使用前に、本体・電源コード・電源プラグに傷や破損がないか確認する。
- ●電源プラグにホコリが付着している場合は、乾いた布で取り除く。
- ●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。
  事故・感電・発火のおそれ
- ●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。
- ●使用中に異常（異臭・異音・異常発熱など）を感じた場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。
- ●雷が鳴り始めたとき、停電になった場合は、電源プラグをコンセントから抜く。
- ●使用後は必ず電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く。また、長期間使用しない場合も、安全のため電源プラグを抜く。
- ●電源は交流100～240V（50/60Hz）のコンセントを単独で使用する。

分解禁止

- ●本製品を分解・改造しない。
  発火・感電・故障の原因

⚠注意

禁止

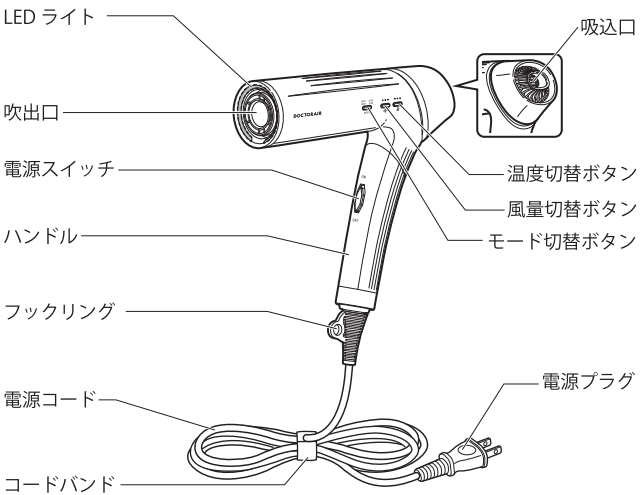
- ●本製品を投げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  火災・感電・故障の原因
- ●電源コードがねじれたまま使用したり保管したりしない。
  火災・発火・やけど・感電の原因
- ●使用中に吹出口をのぞき込んだり、目や口内に風を当てたりしない。
  火災・発火・やけど・感電の原因
- ●使用中にノズルアタッチメント・吹出口・吸込口に触れない。
  製品の破損、やけど・ケガの原因
- ●長時間、温風を当て続けない。
  やけどの原因
- ●かつら（ウィッグ）やつけ毛（エクステンション）には使用しない。
  熱による変質や変形の原因
- ●破損した状態で使用しない。
  ケガ・故障の原因
- ●ペットには使用しない。
  ケガ・故障の原因
- ●可燃物（カーテン・布団・紙など）の近くで使用しない。
- ●使用中および使用直後は、吹出口を肌や頭皮に近づけすぎない。
- ●吸込口カバーを取り外した状態で使用しない。
- ●吸込口カバーに強い衝撃を与えない。
  磁石の外れや破損の原因
- ●磁石部分に金属片や異物を付着させたまま使用しない。

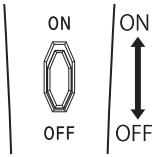
⚠注意

必ず守る

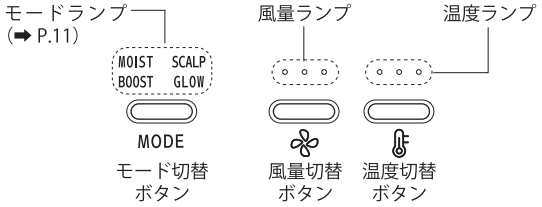
- ●使用前に、吸込口カバーが確実に取り付けられていることを確認する。
  外れたまま使用すると、髪の吸い込みや故障の原因
- ●長期間使用していない場合は、使用前に異常がないか確認する。
- ●ハンドルを開閉する場合は、ハンドルの回転部に指や髪の毛を挟まないよう注意する。
  ケガをしたり、髪を傷めたりするおそれ
- ●パーマ・ブリーチ・カラーリング・ヘアマニキュアなどをした後は、室内を十分に換気して使用する。
- ●使用時は、吹出口と髪を３ｃｍ以上離す。
  近づけすぎると、髪が焦げるおそれ
- ●使用時は、吸込口と髪を１０ｃｍ以上離す。
  髪の吸い込み、髪を傷めるおそれ
- ●使用中または使用後、頭皮に痛み・赤み・腫れ・かゆみなどの異常が現れた場合は、使用を中止し医師に相談する。
- ●ネックレスやピアスなど、金属製のアクセサリーを身に着けている場合は、十分注意して使用する。
  やけどの原因
- ●吸込口に付着したホコリや髪の毛は、その都度、取り除く。
- ●吸込口カバーは定期的に取り外し、付着したホコリや髪の毛を取り除く。

各部の名称と付属品





電源スイッチ
上下にスライドさせて、電源の ON ／ OFF を切り替えます。



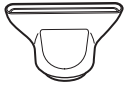
風量切替
ボタンを 1 回押すごとに、「弱→中→強」の順に切り替わり、「強」の次は「中」に戻ります。
お買い上げ時の風量は「弱」に設定されています。
本製品はメモリー機能を搭載しています。
電源を切った際の設定（風量）が記憶され、次に電源を入れたときも同じ設定でご使用いただけます。

弱 ⇌ 中 ⇌ 強

温度切替
ボタンを 1 回押すごとに、「冷→低→中→高」の順に切り替わり、「冷」の次は「低」に戻ります。
お買い上げ時の温度は「低」に設定されています。
本製品はメモリー機能を搭載しています。
電源を切った際の設定（温度）が記憶され、次に電源を入れたときも同じ設定でご使用いただけます。

冷 ⇌ 低 ⇌ 中 ⇌ 高

付属品


セット用ノズル


清掃用ブラシ



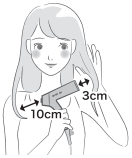
取扱説明書
（保証書付き）


フィルター
（本体に取り付け済み）


吸込口
（本体に取り付け済み）

ご使用になる前に

●本製品を使う前に、全てのボタンが正常に働いていることを確認します。
特に長期間使用していなかった場合は、必ず確認してください。
●吸込口と髪を10cm以上、吹出口と髪を3cm以上離します。
●電源 ON にしたら、吸込口を手でふさがないでください。



使いかた

1. 洗髪後に使う場合は、乾いたタオルで髪の水分を軽く拭き取ります。
2. 目の粗いブラシや手ぐしなどで髪の絡まりをほどきます。
3. 本体のハンドルを開きます。


時計回りにハンドルを回しながら開きます。

4. 電源スイッチが OFF の位置になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



5. 電源スイッチを ON にします。
しばらくすると風が出ます。出てくる風の設定は、前回使い終わったときの風量と温度です。
6. モードを選びます。（➡ P.11）
必要に応じてモードを切り替えます。

7. 電源スイッチを OFF にします。
8. 本体のハンドルを閉じます。



反時計回りにハンドルを回しながらたたみます。

設定を切り替える

オートモードとマニュアルモードを使い分けて、理想の髪に仕上げます。

MOIST → BOOST → SCALP → GLOW

●オートモード

温度と LED ランプの色が、それぞれのモードに適した設定に自動で切り替わり、仕上がりに合わせた設定でスタイリングできます。オートモードの設定中も、風量は切り替えられます。

※途中でマニュアルモードに切り替えたい場合は、オートモードの設定中に温度切替ボタンを押します。

〈MOIST〉
約 80℃の穏やかな温風で、なめらかでまとまりのあるツヤ髪に仕上げます。
・LED ランプ：青色



手触りしっとりに

〈BOOST〉
約 95℃の温風とパワフルな風量で、髪の水分をすばやく飛ばし、効率よく乾かします。
・LED ランプ：赤色



すばやく乾かす

〈SCALP〉
約 60℃の低温設定でやさしくドライ。根元からふんわりと立ち上げるように乾かします。

・LED ランプ：赤色



頭皮をケアしながら乾かす

〈GLOW〉
温冷風が自動で切り替わり、髪の表面をケアしながらスタイリングします。前髪や毛先に、特におすすめ。
・LED ランプ：赤色、青色



ツヤだし、
スタイリングの仕上げに

●マニュアルモード

風量と温度をそれぞれ個別に設定し、お好みのコンディションでスタイリングできます。

【設定方法】

1. 温度切替ボタンを押して、お好みの温度に設定します。（➡ P.9）
2. 風量切替ボタンを押して、お好みの風量に設定します。（➡ P.9）

髪の乾かしかた

髪の根元→毛先→前髪の順に、最後にキューティクルを引き締めると、ダメージを与えずに効率よく乾かせます。

1. 髪の根元から
   髪の根元に風を当て、濡れた髪がほどけて、さらさらした手触りになるまで乾かします。根元から順序よく乾かすのが美しく仕上げるポイント。


頭頂部やサイド


後頭部やえり足

2. 毛の流れを整えるように
   根元から毛先へ、手ぐしを動かしながら。毛先には風を当てすぎないように。


頭の形に沿うように、
サイドから前髪へ


サイドの髪は
毛先を前に向けて

3. 前髪や毛先を整える
   手ぐしで整えながら、頭頂部から円を描くように風を当てます。


低温のやさしい風で

4. キューティクルを引き締める
   冷風を当てて、開いたキューティクルを整え、キュッと引き締めます。
   パサツキを抑えてまとまりのある美しい髪に仕上がります。


冷風でつややかに

使い方を工夫して、髪のボリュームをコントロールします。

●ボリュームアップ

髪を持ち上げるように、髪の根元から上に向けて温風を当てます。


後頭部は髪を持ち上げて、根元に平行に


左右両サイドも、
根元に向けて

●ボリュームダウン

髪の流れに沿って、上から下に向けて温風を当てます。


上から下に向けて、
手ぐしで整えながら

セットのしかた

ノズルアタッチメントを使って、狙った場所に風を当て、髪にくせ付けします。

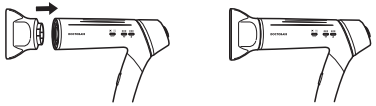
【ご注意】

使用中および使用直後は、ノズルアタッチメントが高温になりますので、触らないください。
熱が完全に冷めてから、取り外しやお手入れをしてください。



細かな部分も
セットしやすく

●ノズルアタッチメントの取り付け



セット用ノズルを吹出口に向け、「カチッ」と音がなるまで、まっすぐ、しっかりと差し込みます。

●ノズルアタッチメントの取り外し



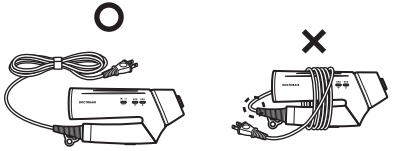
セット用ノズルを持ち、まっすぐ引き抜きます。

使い終わったら

1. 電源を OFF にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. 完全に熱が冷めたことを確認し、湿気の少ない場所で保管します。
（➡ P.20）

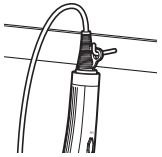
【ご注意】

・電源コードはねじれないようにコードバンドで束ねます。本体に巻き付けたり、束ねずに電源コードを長いまま保管したりすると、破損するおそれがあります。

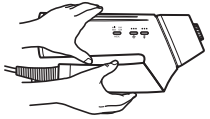


電源コードを無理に曲げないでください。
繰り返すと断線の原因になります。

・吊り下げる場合は、フックリングを使用します。



・折りたたんで保管する場合は、ハンドルと本体の間に指を挟まないように注意して、両手を添えて折りたたみます。



お手入れと保管について

お手入れ前の注意

吸込口や吹出口などは、月に 1 回以上を目安に清掃してください。
ホコリや髪の毛が付着すると、性能の低下や故障・発熱の原因になります。
本体やハンドルが汚れたときは、こまめに清掃してください。

【ご注意】

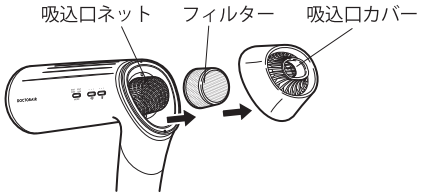
- 使用中および使用直後は、ノズルアタッチメントが高温になりますので、触らないでください。
  本体の温度が十分に下がってからお手入れをしてください。
- 必ず電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 製品本体や、吸込口から取り外したフィルターを水洗いしないでください。
  故障したり感電したりするおそれがあります。
- お手入れにシンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

お手入れ方法

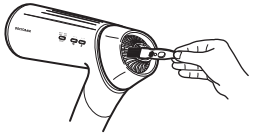
汚れや整髪料が付着した際は、水で薄めた中性洗剤（3 ～ 5%）を柔らかい布に含ませ、よく絞ってからやさしく拭き取ってください。

吸込口をお手入れする

1. 吸込口カバーを横向きにやさしく引き、フィルターを取り出します。
   吸込口カバーは磁石で本体にセットされています。



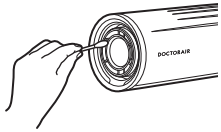
2. 吸込口カバー、フィルターの順に取り外します。
   フィルターは吸込口ネットを覆うようにセットされています。
   取り外した部品を紛失しないようにしてください。
   ※吸込口ネットは取り外せません。
3. 吸込口カバー、フィルターの網目に付いたホコリや汚れを、付属の清掃用ブラシでやさしく取り除きます。



4. フィルターを吸込口ネットに取り付けます。
5. 吸込口カバーを本体に取り付けます。
   磁石で固定されるまで、確実に取り付けてください。
   無理に押し込まないように、向きに注意して取り付けてください。

吹出口をお手入れする

吹出口を下に向け、付属の清掃用ブラシや綿棒でホコリや髪の毛などを取り除きます。
取りづらい場合は、掃除機で吸い込みます。



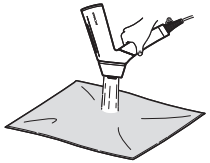
【ご注意】

- 吹出口を上に向けてお手入れすると、取り除いたホコリや髪の毛などが内部に入り込んでしまうおそれがあります。
- 吹出口を強くこすったり、爪やヘアピンなどの堅いものを使ったりしないでください。

自動クリーニングモードでお手入れする

【ご注意】

自動クリーニングモード：
モーターを逆回転させて内部を掃除します。お手入れの際はホコリが排出されるため、汚れが気にならない環境で使用してください。



1. 電源プラグをコンセントに差し込んで、電源をONにします。
2. 風量切替ボタンと温度切替ボタンを同時に約３秒間、長押しします。
   自動クリーニングモードに設定され、約１５秒間作動します。
3. 吹出口付近に残っている汚れやホコリを付属の清掃用ブラシで取り除きます。

保管について

折りたたんで保管する場合は、ハンドルと本体の間に指を挟まないように注意して、両手を添えて折りたたみます。

- 保管する前に、必ず電源を OFF にしてください。
- 汚れやホコリをよく拭き取り、浴室などの水回りや湿気の多い場所、直射日光の当たる場所を避けて保管してください。
- 乳幼児や小さなお子さまの手の届かない場所、ペットが触れられない場所に保管してください。
- 電源コードは無理に曲げたり、本体に巻き付けたりせず、ねじれを直した状態で保管してください。
- 長期間使用しない場合は、ホコリが付着しないよう袋などに入れて保管してください。
- 袋に収納したり、持ち運んだりするときは、本体の温度が十分に下がっていることを確認してください。

廃棄について

本体および付属品は、お住まいの地域の分別ルールに従って処分してください。
詳しくは、お住まいの自治体へお問い合わせください。

故障かなと思ったら

症状	確認していただくこと
電源を入れても動作しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていることを確認してください。
	吸込口や吹出口にホコリや髪の毛が付着していないかを確認してください。 付着している場合は電源を OFF にして、電源プラグを抜いてから清掃してください。
	本体が異常に高温になっていないかを確認してください。高温になりすぎると安全装置が働き、運転を停止することがあります。 高温になっている場合は電源を OFF にして、本体を 5 分以上冷ましてから使用してください。
吹出口 LED ランプの表示状態がおかしい	風量表示ランプと温度表示ランプが全て点灯していないかを確認してください。モーターが過剰に熱くなっているおそれがあります。 全てのランプが点灯している場合は、電源を OFF にして、本体を 5 分以上冷ましてから使用してください。
	風量表示ランプと温度表示ランプが全て点滅している場合、本体が過熱しているおそれがあります。 電源をOFFにし、本体を5分以上冷ましてから再度使用してください。
	風量表示ランプと温度表示ランプが全て消灯している場合、電源ヒューズが作動しているおそれがあります。 電源を OFF にし、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店へ修理を依頼してください。
風が熱すぎる、または風が弱い	吸込口にホコリや髪の毛が付着していませんか。 ホコリや髪の毛が付着している場合は、吸込口をお手入れしてください。

症状	確認していただくこと
電源プラグが異常に熱い	コンセントに、電源プラグが確実に差し込まれていることを確認してください。コンセントの差込口がゆるんでいるおそれがあります。 確実に差し込んでいても電源プラグが熱い場合は、差込口がゆるんでいないコンセントを使用してください。 または使用を中止してください。
風が出ない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていることを確認してください。
運転が途中で止まる	吸込口をふさいでいないかを確認してください。本体が高温になり安全装置が働いているおそれがあります。 電源を OFF にして、吸込口を清掃して 5 分以上冷ましてから使用してください。
焦げたようなにおいがする	吸込口にホコリや髪の毛が付着していないかを確認してください。 付着している場合は電源を OFF にして、電源プラグを抜いてから清掃してください。清掃後も改善しない場合は、使用を中止してください。
異音がする	吸込口に異物が入っていないかを確認してください。 付着している場合は電源を OFF にして、電源プラグを抜いてから清掃してください。清掃後も改善しない場合は、使用を中止してください。
使用中、ハンドルが熱くなる	構造上、使用状況によってハンドル部が温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、持てないほどの高温になる場合や異臭・異音を伴う場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはドクターエアお客様相談窓口へお問い合わせください。

上記を確認しても改善しない場合
本製品に異常がある可能性があります。
使用を中止し、お買い上げの販売店またはドクターエアお客様相談窓口へお問い合わせください。

主な仕様

製品名	ドクターエア ビュオール ドライヤー
型番	BDR-02
電源	100V ～240V （50Hz/60Hz）
消費電力	1300W（+5% /-10%） 100V 時
	1300W（+5% /-10%） 110V 時
	1300W（+5% /-10%） 120 ～240V 時
寸法	本体（ノズルなし）W209 × H205 × D57mm コード長さ 2m（ 長辺 7mm × 短辺 5mm）
質量	本体（コード付き）560g 本体（コード無し）400g
材質	本体：ポリカーボネート＋ ABS 樹脂、 ポリカーボネート、ポリ塩化ビニル、 セット用ノズル：ポリアミド 66、 ポリカーボネート
付属品	セット用ノズル、清掃用ブラシ、フィルター、 吸込口、取扱説明書（保証書付）
使用環境温度	0℃～＋40℃、85% R.H. 以下
保存環境温度	-10℃～＋60℃、85% R.H. 以下
生産国	中国

保証とアフターサービス

お問い合わせ

製品の使い方・お手入れ・修理のご相談は、
お買い上げの販売店またはドクターエアお客様相談窓口へお問い合わせください。

保証書

ご購入の際は、保証書に次の内容が記載されていることをご確認ください。

購入日、販売店名

保証書は保証期間内の修理の際に必要です。
大切に保管してください。

修理をご依頼いただく前に

「故障かな？」と思われたときは、
取扱説明書の「故障かなと思ったら」をお読みのうえ対処してください。
改善しない場合は、販売店またはドクターエア
お客様相談窓口へご相談ください。

修理に関する
お問い合わせ

修理のご依頼に必要な情報

- お買い上げ日
- 製品型名（BDR-02）
- 故障の症状（できるだけ詳しく）

保証期間中の修理

保証期間内の修理は、保証書の規定に基づき無償修理いたします。
ただし、次の場合は有償修理となる場合があります。

- 誤った使用方法による故障
- 外部要因による破損
- 改造・分解などによる故障

詳しくは保証書をご確認ください。

保証期間終了後の修理

保証期間終了後も修理可能な場合は、有償にて修理を承ります。
修理費用は以下の内容で構成されます。

- 技術料（診断・修理・調整）
- 部品代
- 補助材料費
- 送料（修理品の発送・返送）

補修用性能部品の保有期間

本製品の機能を維持するために必要な部品保有期間の目安は、製造終了から 5 年です。部品保有期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合がございます。保有期間の終了をもって、保守対応は終了します。

海外でのご使用について

海外でのご使用は保証対象外です。使用環境や電源条件によるトラブルについて、当社は一切の責任を負いかねます。

定期点検のお願い

安全にご使用いただくため、次のような症状がある場合はすぐに使用を中止してください。

このような症状はありませんか？

- ●煙が出る
- ●異常なにおい・音がする
- ●電源コードに傷や破損がある
- ●本体が変形している
- ●その他の異常がある

電源を OFF にして、コンセントを抜いてください。その後、販売店またはドクターエアお客様相談窓口へご相談ください。